

六五会の歩こう会で坂城から上山田へ

中村幸男（4組）

11月28日（火）、上田駅13時45分発のしなの鉄道で坂城駅へ。今日の面々は小山田秀士君（7組）を先頭に若林健（9）、布施修一郎（6）、小山壽一（2）、吉田一雄（1）、柳沢英明（9）の各氏と筆者（中村）の7名といつも通り盛況。

今日の終点が上山田温泉で入浴後おしぼりうどんと一杯ということに、皆さん大きな魅力を感じている風。

上田出発時は雨模様、傘をちゃんと用意している御仁もいる。坂城駅に到着した時には陽も差しており一安心。折角なので駅近の『鉄の展示館』に寄ることにする。この展示館は人間国宝で刀匠 宮入行平氏の制作した刀を中心に何振りかの刀を展示してある。傘を持ってこなかった人はこの売店でビニール傘を購入。残念ながら刀は購入できません。

村上義清の居城のあった五里が峰を右に見て、いよいよ北國街道を少し歩きます。町を抜けるとすぐに国道18号線に突き当たります。かつての北國街道は急峻な山道で、そこを行くとなると齢74、75の老人一行、口が達者になった分足腰が衰えております。先ほど買った傘も杖の役目を果たせるかいささか疑問であります。やはり一般道が無難ということで国道を行きますが、なんと車の多い事、多い事。昔の難所は今も難所であります。名所、筭（こうがい）の渡しで記念写真と思いましたが、車の切れ目なく国道を渡れません。記念写真を断念することに全員異議なく賛成。

とにかく細い歩道をひたすら戸倉、上山田方面に歩きます。あまりの車の交通量に戸倉の磯部地区で国道を離れ街路を歩くことを考えましたが、時間が押しているので堤防の道を選択。この道もそれなりに車の通行が多いうえに歩道が狭く、対向車ばかりでなく、後から来る車にも細心の注意が必要です。

何とか全員無事に終点、日帰り温泉の公衆浴場「瑞祥」（お薦めです）に到着。

各々岩風呂、露天風呂、サウナ、泡風呂を満喫し、レストランへ。

このレストランご多分に漏れず人手不足。呼び出しをかけるから注文した物は窓口まで取りに来いという算段。「ビールだ、料理だ」とその都度、窓口が一番近くに座った小山田君が給仕役。

ややほろ酔いで夕闇の中、タクシーに乗り戸倉駅へ。18時半戸倉駅発の電車は通勤通学の時間で混んでおりましたが、何とか全員無事に上田に帰還いたしました。

陽もどっぷり暮れて師走近しを感じさせる上田駅前の灯でありました。

小山田君の案内役、給仕役、並びに布施君のカメラマン役ありがとうございました。

参加の皆さんお疲れさまでした。

次回の歩こう会は来春に松代の城下、大本営などを散策し、松代温泉で一杯という案が有力です。



左から若林、布施、小山、中村、吉田、柳沢、小山田

以上